

タスク		詳細	～60日前	～7日前	～1日前	当日
ソフト面	体験プログラム	企画	体験内容の決定(収穫体験、調理体験、加工体験等) 対象顧客(ターゲット)、タイムテーブル、募集人数、料金等の決定			
		集客	オンライン(HP、SNS)、メディア(地方紙・地域情報誌、ローカルテレビ)、 体験予約サイト等の利用。地域(観光協会、JA、学校・企業)との連携			
		申込受付	電話、E-mail、Web or 用紙での申込、体験予約サイト、地域の協力団体。 氏名、年齢、連絡方法、緊急連絡先、アレルギーチェック、その他アンケート項目			
		開催日ごとの詳細設計	運営表の作成(「いつ、だれが、何を」の決定) 使用する道具や雨天時の対応も検討			
		参加者への案内	集合時間、場所・地図・アクセス方法、タイムテーブル、緊急連絡先、注意事項、 服装、持ち物、保険の案内、雨天の際の対応(決行・延期・中止の基準)等の案内			
		参加者へのアンケート	総合満足度、良かった点、改善点、スタッフの評価、設備評価、体験時間の長さ、料金妥当性、 再参加意向、認知経路、自由意見など			
		安全管理	安全	受け入れの目的、受け入れの流れ、注意事項、 事故発生時・緊急時の対応(緊急連絡先・避難経路)等の確認・まとめ(サンプル別添)		
	保険の加入	賠償責任保険・生産物賠償責任保険・保管物賠償責任保険等の加入				
	救急箱の点検・補充	薬の使用期限や劣化、不足と保管場所確認。体験内容のリスクに対応する薬品のほか、熱中症、 虫さされ(エビベンなどの用意も検討)、転倒・転落時、食中毒発生時の対応方法確認				
	参加者の留意事項(アレルギー等)の把握	食物アレルギー(代替食の検討)、動物アレルギー等の事前確認(例：犬をリードで繋ぐ)、 花粉やそばがら、ゴム手袋等のアレルギーも想定。万が一、アレルギーや起こった場合の対処法				
	体験場所、資材・道具の安全点検	引っかける、刺す、滑る、ぶつける等しないよう体験場所の危険箇所確認・整備、 危険な動植物の確認。鎌や鋸等の不具合、ナイフやはさみ等の道具の安全な使い方の説明、 電動工具の電源OFF、電柵の注意喚起				
	天候確認と対応準備	台風や雨、雪、曇りなど当日の天候を適宜確認し、早めに催行・中止・延期を決定→参加者へ連絡。 屋外体験を屋内体験に振り替える場合の参加者への連絡。 前日雨天の場合は、目的の作業に支障がないか、定場や側溝の増水に留意。				
	運営スタッフ	人員確保	必要に応じて、近隣農家、JAの部会、婦人部、青年部、4Hクラブ、 認定農業者の会、農業振興事務所、地域おこし協力隊等へ協力依頼			
		安全管理マニュアルの読み合わせ	適宜、当日使用する場所を下見 (自分では気づかない危険箇所・もの、予定に詰め込みがないか意見をもらう)。 当日の挨拶時に説明する注意事項の内容も検討。			
		基本的な接客マナーの確認	挨拶(明るく受け入れてもらえるという印象)、表情(安心感を与える笑顔や顔つき)、 態度(ようこそ来てくれたと伝わる振る舞い)、身だしなみ(清潔感は必須)、 言葉遣い(相手に不快感を与えない話し方)。ハラスメントに気を付ける。写真撮影・掲載の可否			
実地確認		圃場、調理場、加工場、納屋、公民館、ビニールハウス等 作業場所や直射日光を避ける場所、動線、危険箇所、整備や雑草の手入れ等確認				
体験プログラム内容・役割分担の最終確認		運営表で流れと各自の役割、担当する持ち物、配布物を確認。 行程や時間に無理がないかについても意見をもらい、適宜修正				
ハード面	体験場所	圃場の選定	生育状況によって圃場が変わるため、候補を選定			
		施設の確保	駐車場、調理場、加工場、納屋、公民館、ビニールハウス等 お手洗いや水道がない場合は、最寄りの使用可能な場所を確保			
		圃場の確定	体験提供時期に生育状況が適当、ケガ等のリスクが低い、 行程や体力的に移動距離が適当(移動手段も検討)			
		施設・圃場の整理整頓	安全・衛生管理の側面、運営の進めやすさ(必要な道具を取り出しやすいよう 配置)、参加者が気持ちよく体験できるよう整理整頓と清潔も心掛ける			
		案内板・タープテントの設置	移動時に迷わない、あるいは一時解散後の再集合の目印として設置 熱中症や雨・雪をしのぐ役割、また、屋外での作業場所として設置			
	資材・道具	道具やサービスの発注	使用する道具や設備(非電機や仮設トイレ)、食事 ※購入以外にも、レンタルや近隣の農業者さん等に借りる方法もある			
		準備・手入れ	はさみ、軍手、長靴、ウォータータンク、ビニール袋、レジャーシート、 折りたたみ椅子、テーブル、拡声器、ハンドソープ・消毒液等 ※使用後は、次に使いやすいよう、また道具が備えないよう手入れ			